

パブリックコメント実施結果

■案件名 熱海市空家等対策の推進に関する条例（案）

■実施期間 平成29年12月25日（月）～平成30年1月23日（火）

■募集結果 意見提出者の数 0人
意見提出件数 0件

■案件名 熱海市空家等対策計画（案）

■実施期間 平成30年1月5日（金）～平成30年2月5日（月）

■募集結果 意見提出者の数 1人
意見提出件数 1件

■反映状況結果 計画(案)に反映したもの 0件
既に計画(案)に盛り込み済みのもの 0件
今後の参考とさせていただく 0件
反映できないもの 1件

■意見の及び市の考え方

□意見の概要 市が空家を無料提供し、演芸を催す。

□意見の全文 2013年の文芸春秋に地方状況に熱海市のシャッターロード&宿泊施設の廃業状態について取り上げられ一般家屋やアパートの空室等は外観が荒れて見苦しい状況に何とか対策ないのか市に申し合わせしたかったので今回市民からのアイデア提供の記事を見て一筆したためる事にしました。

1. 空家を無料提供する

この熱海をブランド温泉地&観光地として「明るく楽しい町づくり」に漫才&落語の町にしましょう。それを漫才人&落語家の卵、芸人達に空き家を提供し、常時何処かで演芸を催すことにして市から最小限度の保障をする。お客入場料は500円として、その収入は芸人の収入とする。芸人を育てていく事を目標にする。

（例）林家たけ平を有志達が応援して「真打」にした。だから落語漫才協会に申し入れて各々の師匠の弟子達を熱海に送り込んでもらうのも一案だと思う。将来若者達が熱海を活性化して人口増になるように予算をくんでいく方針も一案だと思う。

□市の考え方 本計画第4章「取り組みの方針と具体的施策」、第3節「空き家等の利活用促進」において、空き家等の情報を提供することで民間による空き家等の利活用を推進することとしております。

情報提供等により空き家を活用した民間の取り組みをサポートして参りますが、直接、市が運営者となることは想定しておりません。[反映できないもの]